

2009年4月28日

報道関係各位

株式会社セキュアブレイン

## セキュアブレインのフィッシング対策ソリューション「PhishWall」を 京葉銀行が採用、4月28日よりサービス開始

株式会社セキュアブレイン(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 兼 CEO:成田 明彦、以下「セキュアブレイン」)は28日、株式会社京葉銀行(本店:千葉県千葉市、取締役頭取 小島信夫、以下「京葉銀行」)が、同行のインターネット・バンキングやホームページを利用する顧客をフィッシング詐欺から未然に守る対策ソリューションとしてセキュアブレイン「PhishWall(フィッシュウォール)」を採用し、4月28日からサービスを開始すると発表しました。

近年、インターネット・バンキングの普及に伴い、巧妙に偽の Web サイトにアクセスさせ、盗み取った個人情報悪用するフィッシング詐欺が増加傾向にあります。金融庁の 2008 年 12 月発表の最新報告書によると、2008 年 4 月～9 月に報告された「インターネット・バンキングによる預金等不正払戻し」件数は 39 件と昨年と同時期と比べると件数は減っていますが、平均被害額は 181 万円と前年度平均を 100 万円も上回っており、手口も巧妙かつ悪質になっています。金融庁による対策要請もあり、金融機関各社は、顧客をフィッシング詐欺から守るために、アクセスしているサイトが真正なサイトであることを証明する体制構築への早急な取り組みを強く求められています。

こうした中、京葉銀行では、顧客が安心して Web サイトを利用できる環境を提供する為にフィッシング対策ソリューションの選定を進めており、このほど、セキュリティレベルの高さ、顧客にとってのわかりやすさ、導入のしやすさが高く評価され、「PhishWall(フィッシュウォール)」の採用が決まりました。導入企業は京葉銀行で 25 社になります。

サービス開始後は、顧客が京葉銀行の真正 Web サイト(<http://www.keiyobank.co.jp/>)にアクセスすると、顧客のブラウザのツールバーで動作する「PhishWall(フィッシュウォール)クライアント」に緑色の信号が表示され、一目で安全であることが証明されます。

セキュアブレインは、今後も金融機関等に対して、インターネット・バンキングの安全性向上のためのソリューション提供を積極的に推進し、PhishWall(フィッシュウォール)を業界標準にしていきたいと考えております。

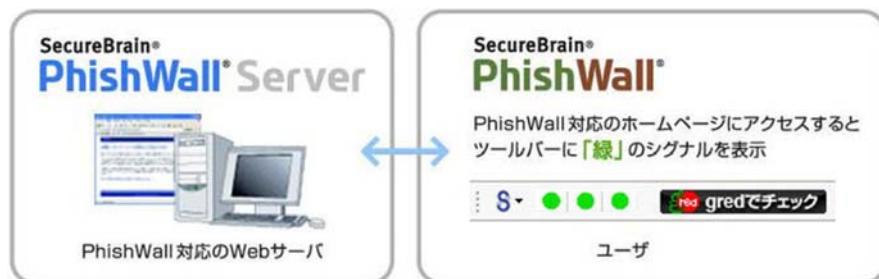
以上

## セキュアブレイン PhishWall(フィッシュウォール)とは:

PhishWall(フィッシュウォール)は、接続した Web ページが本物であるかどうかを、IP アドレスおよび URL の確認、独自の認証によって、真正性を確実にわかりやすく表示するフィッシング対策ソリューションです。

顧客が PhishWall(フィッシュウォール)サーバ導入企業の Web サイトにアクセスすると、その真正性を顧客のブラウザ上に「緑」の信号で表示しますので、顧客は一目でその Web サイトが本物だとわかります。

顧客 PC にインストールする PhishWall(フィッシュウォール)クライアント(無料)は、すでに 160 万人を超えるお客様にご利用いただいております。



## PhishWall(フィッシュウォール)採用企業(2009年4月28日時点、五十音順、敬称略):

- ・株式会社足利銀行 (www.ashikagabank.co.jp)
- ・株式会社池田銀行 (www.ikedabank.co.jp)
- ・株式会社沖縄銀行 (www.okinawa-bank.co.jp)
- ・株式会社オリエントコーポレーション (www.orico.co.jp)
- ・株式会社外為どっとコム (www.gaitame.com)
- ・川崎信用金庫 (www.kawashin.co.jp)
- ・株式会社北日本銀行 (www.kitagin.co.jp)
- ・株式会社きらやか銀行 (www.kirayaka.co.jp)
- ・株式会社京葉銀行 (www.keiyobank.co.jp)
- ・株式会社山陰合同銀行 (www.gogin.co.jp)
- ・株式会社ジェシービー (www.jcb.co.jp)
- ・株式会社七十七銀行 (www.77bank.co.jp)
- ・株式会社荘内銀行 (www.shonai.co.jp)
- ・株式会社常陽銀行 (www.joyobank.co.jp)
- ・スルガ銀行株式会社 (www.surugabank.co.jp)
- ・株式会社仙台銀行 (www.sendaibank.co.jp)
- ・株式会社千葉銀行 (www.chibabank.co.jp)
- ・株式会社東邦銀行 (www.tohobank.co.jp)
- ・株式会社栃木銀行 (www.tochigibank.co.jp)
- ・株式会社西日本シティ銀行 (www.ncbank.co.jp)
- ・株式会社ニッセン (www.nissen.jp)
- ・株式会社肥後銀行 (www.higobank.co.jp)
- ・株式会社広島銀行 (www.hirogin.co.jp)
- ・三菱 UFJ ニコス株式会社 (www.dccard.co.jp)
- ・株式会社武蔵野銀行 (www.musashinobank.co.jp)

## セキュアブレインについて:

株式会社セキュアブレインは、インターネット上の脅威が多様化する中、「より快適で安心できるネットワーク社会を実現するために、一歩進んだ技術で貢献する」というビジョンのもと、信頼性の高いセキュリティ情報と高品質なセキュリティ製品・サービスを提供する日本発のセキュリティの専門企業です。詳細は、[www.securebrain.co.jp](http://www.securebrain.co.jp) をご覧ください。

## ◆ 本件に関する報道関係者様からのお問い合わせ先 ◆

株式会社セキュアブレイン 広報担当: 丸山 芳生(まるやま よしお)

e-mail: [yoshio\\_maruyama@securebrain.co.jp](mailto:yoshio_maruyama@securebrain.co.jp)

電話: 03-3234-3001、FAX: 03-3234-3002

東京都千代田区麹町 2-6-7 麹町 RKビル 4F